



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年11月14日

上場会社名 株式会社魅力屋 上場取引所 東
コード番号 5891 URL <https://corp.kairikiya.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 宗
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 丸本 純平 (TEL) 075-211-3338
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の業績 (2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	9,026	16.3	684	16.7	703	15.8	408	5.7
2023年12月期第3四半期	7,760	—	586	—	607	—	386	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	74.06	71.56
2023年12月期第3四半期	90.15	—

(注) 当社は、2022年12月期第3四半期について四半期財務諸表を作成していないため、2023年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。また、当社は2023年12月15日に東京証券取引所スタンダード市場に上場しましたので、2023年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	7,601	4,781	62.9
2023年12月期	7,473	4,400	58.9

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 4,781百万円 2023年12月期 4,400百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の業績予想 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,770	11.2	741	9.1	747	9.5	454	16.3	82.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2024年2月14日に開示しました業績予想の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益に変更はございませんが、ストックオプション行使に伴う発行済株式数の増加により、1株当たり当期純利益の金額が変動しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年12月期3Q	5,571,100株	2023年12月期	5,490,000株
2024年12月期3Q	31株	2023年12月期	—株
2024年12月期3Q	5,521,164株	2023年12月期3Q	4,290,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手について）

決算補足説明資料は、2024年11月14日（木）に当社ウェブサイトにて掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第3四半期累計期間)	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績を背景に、雇用・所得環境が改善し、内需は回復基調で推移しております。また、円安の進行に伴うインバウンド需要は継続しており、景気は全体的に緩やかな回復基調にあります。一方、日米の金融政策動向に起因した為替の変動が企業業績に不安感を与えており、また、ウクライナ情勢等を背景にした物価高の継続が消費者の消費マインドを押し下げる傾向にあるなど、先行きは依然として不透明であります。

外食産業におきましては、低価格重視の消費志向が高まる傾向はあるものの、経済活動の正常化によるイベント等の増加により人流は活発化し、インバウンド需要も引き続き活況を呈したこと等により外食意欲は堅調に推移しております。

このような状況の中、当社は「日本の食文化と『おもてなしの心』で世界中を笑顔に！」を経営ビジョンとし、「たくさんのお客様に『ありがとう』と言われるお店でありたい」を店舗理念に掲げ、全社一丸となって企業価値の向上に努めてまいりました。

商品・販売施策につきましては、1月から2月にかけて「焼きめし定食祭」、春休み期間中は「春祭りお子さまフェア」、6月は毎年恒例の「創業感謝祭」、7月以降の夏季期間は「餃子半額祭」及び「夏だ!!生ビール祭」を開催いたしました。期間限定商品につきましては、「野菜たっぷり塩タンメン」、「背脂TKまぜそば」、「鶏白湯らめん」、「特製担担麺」、「冷やし醤油らめん」、「背脂スタミナらめん」等々を一定期間ごとに販売し、多くのお客様に好評いただくことができました。また、4月に一部商品の販売価格の改定を行いました。

出退店の状況につきましては、当第3四半期累計期間におきまして、11店舗（直営店6店舗、FC加盟店等5店舗）を出店し、1店舗（FC加盟店等）を閉店いたしました。この結果、ラーメン魅力屋145店舗（うち直営店109店舗、FC加盟店等36店舗）、中食事業等10店舗の合計155店舗となり前事業年度末に比べ10店舗増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における業績は、売上高9,026,987千円（前年同期比16.3%増）、営業利益684,523千円（前年同期比16.7%増）、経常利益703,278千円（前年同期比15.8%増）、四半期純利益は408,875千円（前年同期比5.7%増）となりました。

なお、当社は飲食事業の単一セグメントであるためセグメントごとの記載はしていません。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、7,601,552千円となり、前事業年度末と比較して128,340千円の増加となりました。流動資産は4,240,616千円となり、前事業年度末と比較して46,305千円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が146,044千円減少、預け金が56,566千円減少した一方で、売掛金が94,230千円増加、その他（未収入金等）が64,063千円増加したこと等によるものであります。

固定資産は3,360,935千円となり、前事業年度末と比較して174,645千円の増加となりました。これは主に、新規出店等により有形固定資産が160,243千円増加、敷金及び保証金が36,872千円増加した一方で、建設協力金が12,664千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は2,819,707千円となり、前事業年度末と比較して253,173千円の減少となりました。流動負債は1,938,877千円となり、前事業年度末と比較して100,085千円の減少となりました。これは主に、その他（未払費用等）が154,019千円減少、1年内返済予定の長期借入金が71,559千円減少、買掛金が46,420千円減少、未払法人税等が13,751千円減少した一方で、賞与引当金が131,592千円増加、短期借入金が50,000千円増加したこと等によるものであります。

固定負債は880,830千円となり、前事業年度末と比較して153,088千円の減少となりました。これは主に、長期借入金が186,228千円減少した一方で、その他（長期リース債務等）が16,625千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は4,781,844千円となり、前事業年度末と比較して381,513千円の増加となりました。これは主に、四半期純利益408,875千円の計上と、ストックオプションの行使により資本金及び資本準備金が49,105千円増加した一方で、配当金82,350千円の支払いにより利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

す。以上の結果、自己資本比率は、前事業年度末の58.9%から62.9%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、2024年2月14日に公表いたしました数値に変更はありません。

なお、業績予想の修正が必要になった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,511,816	3,365,772
売掛金	259,305	353,536
原材料	38,264	36,276
預け金	224,873	168,306
その他	252,661	316,724
流動資産合計	4,286,922	4,240,616
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,714,089	1,841,667
その他(純額)	412,816	445,482
有形固定資産合計	2,126,906	2,287,149
無形固定資産	64,442	64,061
投資その他の資産		
繰延税金資産	301,130	288,537
敷金及び保証金	469,215	506,088
建設協力金	199,323	186,658
その他	25,271	28,438
投資その他の資産合計	994,941	1,009,723
固定資産合計	3,186,289	3,360,935
資産合計	7,473,212	7,601,552

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	439,472	393,051
短期借入金	—	50,000
1年内返済予定の長期借入金	336,546	264,987
未払金	666,921	666,256
未払法人税等	197,615	183,863
賞与引当金	—	131,592
資産除去債務	—	4,739
その他	398,407	244,388
流動負債合計	2,038,963	1,938,877
固定負債		
長期借入金	615,577	429,349
資産除去債務	371,033	387,548
その他	47,307	63,933
固定負債合計	1,033,918	880,830
負債合計	3,072,881	2,819,707
純資産の部		
株主資本		
資本金	872,800	897,352
新株式申込証拠金	—	5,976
資本剰余金	1,027,313	1,051,866
利益剰余金	2,500,217	2,826,742
自己株式	—	△93
株主資本合計	4,400,330	4,781,844
純資産合計	4,400,330	4,781,844
負債純資産合計	7,473,212	7,601,552

(2) 四半期損益計算書

(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)
売上高	7,760,377	9,026,987
売上原価	2,246,308	2,582,158
売上総利益	5,514,069	6,444,828
販売費及び一般管理費	4,927,263	5,760,305
営業利益	586,805	684,523
営業外収益		
受取利息	1,716	1,627
受取賃貸料	15,808	15,774
受取手数料	10,013	10,125
キャッシュバック収入	—	11,297
固定資産売却益	26,392	2,257
その他	3,233	6,538
営業外収益合計	57,163	47,621
営業外費用		
支払利息	3,714	3,245
賃貸費用	15,876	15,860
支払手数料	—	5,938
事故関連費用	9,570	—
その他	7,654	3,820
営業外費用合計	36,816	28,865
経常利益	607,153	703,278
税引前四半期純利益	607,153	703,278
法人税、住民税及び事業税	190,959	281,810
法人税等調整額	29,463	12,592
法人税等合計	220,423	294,403
四半期純利益	386,729	408,875

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	129,054千円	176,526千円